

# 市長就任あいさつ、市議会議員の紹介



「住みたい・住み続けたい」  
まちを目指して

松浦市長 友田 吉泰

このたびの市長選挙におきまして、市民皆さまの温かいご理解とご支援を賜り、三たび、松浦市政の舵取りを担わせていただくこととなりました。

これまでの市政運営の継続とさらなる発展にご期待いただいたものと考えており、市民の皆さまの思いを受け止め、先人たちがこれまで築き上げてこられた歴史を未来へつなげていく重責を担わせていただくことに、あらためて身の引き締まる思いです。

これまで市議会議員、県議会議員、

市長という立場で松浦市政に携わり、市政全体への幅広い知識と経験を積み重ね、国や長崎県をはじめ県内外の自治体との連携を図り、松浦市が持つ「強み」を伸ばし、「弱み」を克服して市政振興に取り組んでまいりました。

また、平成30年の市長就任以来、「市民との対話で創る新しい市政」を基本理念とし、市民皆さまとともに策定いたしました「第二次松浦市総合計画」の推進と、公約として掲げた「ともだじジョン」の実現にも取り組んでまいりました。

「第二次松浦市総合計画」は2020年度から2029年度までの10年間の行政運営指針を定めた計画で「学び育てるまち、誇れるまち、仕事をつくるまち、未来へつづくまち、安心・幸せのまち、皆でチャレンジするまち」以上6つの将来像を柱とした具



▲2月5日議場で訓示を述べる友田市長

# 総合計画に掲げる6つの将来像を市民皆さまと ともに実現するための「ともだビジョン」

## 1. 学び育てるまち

- ・安心して産み育てられる子育て支援のさらなる充実 ・「生きる底力」を育む学校教育の推進
- ・全世代が参加できる生涯学習（文化・スポーツ）の充実 ・子どもの豊かな成長を促す「木育」の推進

## 2. 誇れるまち

- ・「アジフライの聖地 松浦」のさらなる知名度アップと世界進出
- ・日本の水中考古学をリードする「鷹島海底遺跡」のさらなるシンカ（進化・深化）
- ・日本を救った鎌倉武士（松浦水軍）の知名度アップと観光振興
- ・松浦市戦略産品「松浦の極み」を中心とした生産者、事業者の所得向上

## 3. 仕事をつくるまち

- ・農協、漁協と連携した農水産物の生産基盤の強化と販路拡大
- ・松浦産種雄牛「真乃介」「姫晴久」を活かした和牛振興
- ・スマート農業、スマート水産業の導入促進と担い手育成
- ・森林資材の有効活用と林業振興 ・商工業の振興と規模拡大、人材確保への支援
- ・ふるさと納税を活用した生産者の設備投資への支援 ・西部工業団地（仮称）の早期完成と企業誘致
- ・松浦魚市場既存施設の改修と省力化の推進 ・水産加工団地、増設用地の確保と整備

## 4. 未来へつづくまち

- ・「まち」の魅力創造と「しごと」の育成による社会人口増の実現 ・立地適正化計画に基づく中心市街地の活性化
- ・官民連携による「交流と賑わい」を創造する拠点整備
- ・世代を越えて交流できる屋内遊戯施設「おもちゃ美術館」の整備
- ・脱炭素社会に対応した松浦火力発電所の実現

## 5. 安心・幸せのまち

- ・西九州自動車道の整備促進 ・市内医療機関の存続に向けた支援制度の創設
- ・高齢者、障がい者福祉の充実と社会参加への支援 ・あらゆる分野における女性活躍の推進
- ・さまざまな手法を活用した移動手段の確保 ・自主防災組織率100%の実現 ・安全安心な通学路を維持整備

## 6. 皆でチャレンジするまち

- ・全小学校区への協働によるまちづくり運営組織の結成支援～実践 ・地域コミュニティの維持存続に向けた支援
- ・「対話」によるまちづくりの推進 ・市民のチャレンジを応援する仕組みづくり

体的施策を掲げております。私の3期目の任期である2029年度までの4年間で、確実な実行と総仕上げとなるよう「ともだビジョン」の実現と共に取り組んでまいります。

併せて、地域づくり（地域創生）の原点は「ないものねだり」ではなく「あるものさがし」であるとの信念のもと、今後も松浦市にしかない宝物（地域ブランド）を探求し、磨きをかけ、独自の物語を創造し、あらゆる手段を活用し全国へ発信してまいります。

現在、急激な少子高齢化、人口減少の時代を迎える中、AI技術の急速な発展やグローバル化が進むなど社会・経済の変化も著しく、行政が対応すべき課題は多岐にわたっています。

私は、未来を担う子どもたちへ豊かな松浦市をつなぐべく、この重要な時代の松浦市政のリーダーとして、その使命と責任を果たし、市民が主役の誰もが「住みたい・住み続けたい」と思えるまちづくりを目指し、持てる力と情熱のすべてを傾注してまいります。

よりよい松浦市を共に創っていくため、市民皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

# 市議会の正副議長、委員会構成が決まりました

正副議長、委員会構成などを決める市議会臨時会が2月12日に開かれ、議長に崎田 廣美議員、副議長に志水 周議員が就任しました。また、委員会構成は下表のとおりです。

## 就任のごあいさつ

日頃から市議会活動に対しまして、格段のご理解、ご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

このたび、2月12日の市議会臨時会におきまして、議長と副議長に選出され、同日付けで就任いたしました。誠に光栄であるとともに、その職責の重さに身を引き締め、これまで以上に市政発展に貢献できるように取り組んでまいります。

市議会の代表となりましたからには、議会と執行機関が協力し、まちづくりの主役は市民の皆さまであることを第一に、市民目線で、住みよいまちづくりの実現に向けて、議員一同一丸となって、専心努力してまいる決意でございます。

さて、今後の市政運営におきましては、真の意味での自主的、自立的な地域社会づくりに向けて、より効率的かつ重点化した政策の選択が望まれているところであり、将来に向かって、誤りのない選択をしなければならぬと存じます。

議決機関としての責任の重大さを痛感し、円滑な議会はもとより、松浦市発展のために全力を傾注いたす覚悟でございますので、市民皆さまのなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長 崎田 廣美  
副議長 志水 周

## 常任委員会・議会運営委員会の構成

委員会名		委員長	副委員長	委員	
常任委員会	総務建設農水委員会	神田 稔	福本 宗典	宮田 悟史 武辺 鈴枝 志水 周	村尾 一樹 椎山 賢治
	文教厚生産業委員会	鈴立 靖幸	小川 晃弘	岩本 裕美 吉岡 健次 川下 高広	紙本 宏幸 金井田秀規
議会運営委員会		吉岡 健次	宮田 悟史	小川 晃弘 川下 高広 椎山 賢治	紙本 宏幸 神田 稔

# 市議会議員紹介

松浦市の議員が決まりましたのでご紹介します。(敬称略、数字は議席番号)



⑮ 議長 崎田 廣美  
(今福)



⑭ 副議長 志水 周  
(福島)



① 小川 晃弘  
(星鹿)



② 宮田 悟史  
(星鹿)



③ 福本 宗典  
(御厨)



④ 村尾 一樹  
(志佐)



⑤ 岩本 裕美  
(志佐)



⑥ 紙本 宏幸  
(福島)



⑦ 吉岡 健次  
(調川)



⑧ 金井田秀規  
(鷹島)



⑨ 川下 高広  
(志佐)



⑩ 神田 稔  
(鷹島)



⑪ 武辺 鈴枝  
(御厨)



⑫ 鈴立 靖幸  
(志佐)



⑬ 椎山 賢治  
(鷹島)